



# かわさきコロナ情報

～ 高齢者を対象とした  
インフルエンザ予防接種について～

令和2年9月23日（水）

# 新型コロナウイルス感染症 陽性者発生状況

陽性者数

9/14~20の週 週計 144人  
9/7~13の週 週計 87人  
8/31~9/6の週 週計 72人



9/23現在

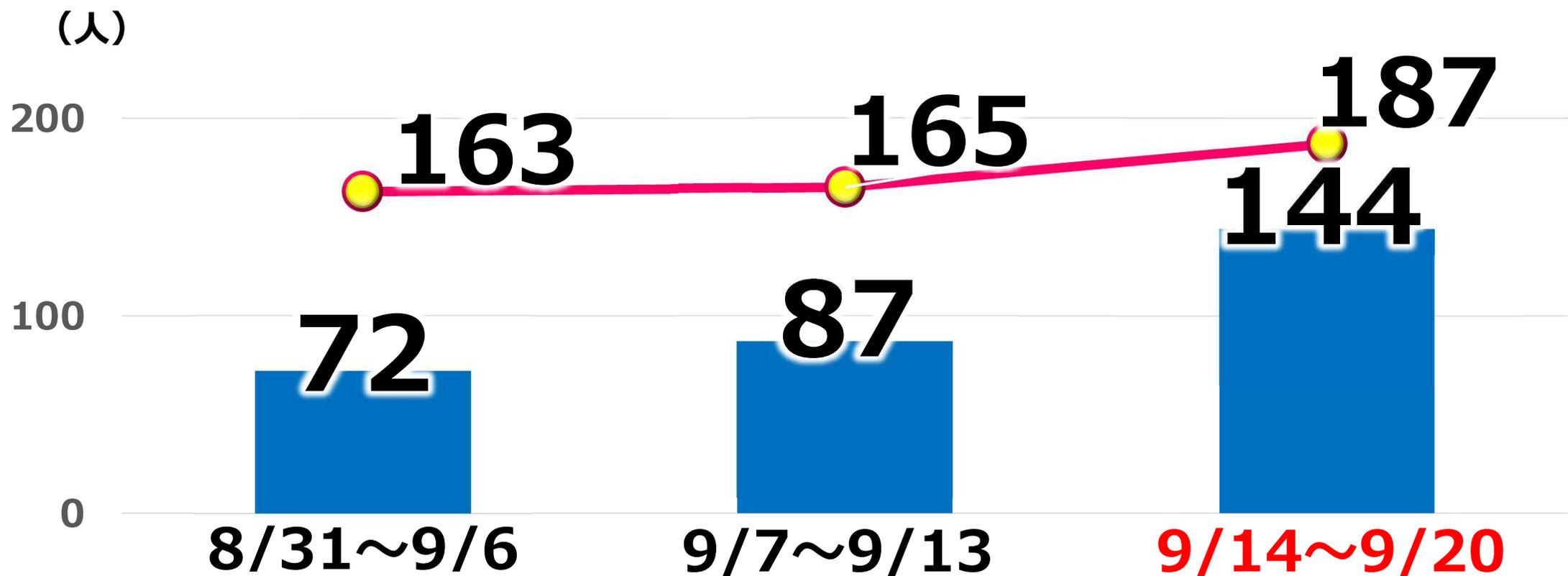
**累計 1,454人** の陽性者が報告 (本日の発表は0人)

# 直近 1 週間の新規陽性者数 (棒グラフ)

と

## 全療養者数 (入院中、宿泊療養及び自宅療養者合計)

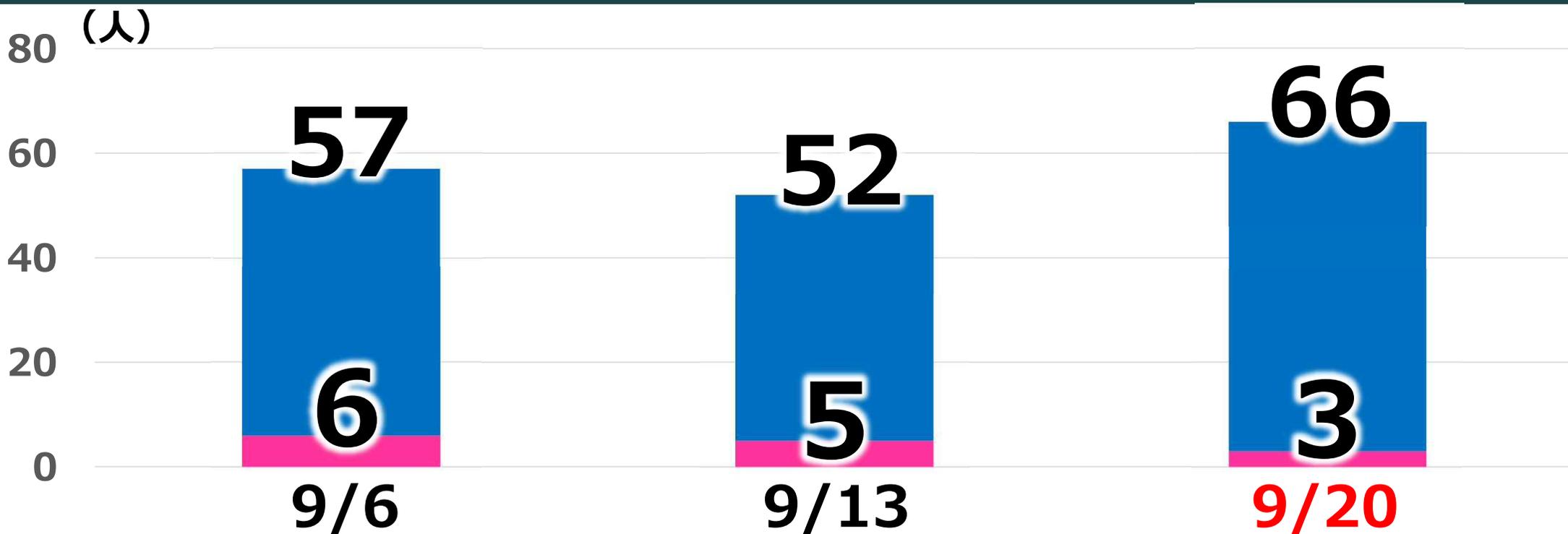
(疑似症患者は含まない) (折れ線グラフ)※9/20 (日) 現在の報告数



# 入院中の患者数 (疑似症者を含む) (棒グラフ)

と

# 入院中の患者のうち重症者数 (疑似症者を含む) (棒グラフ)



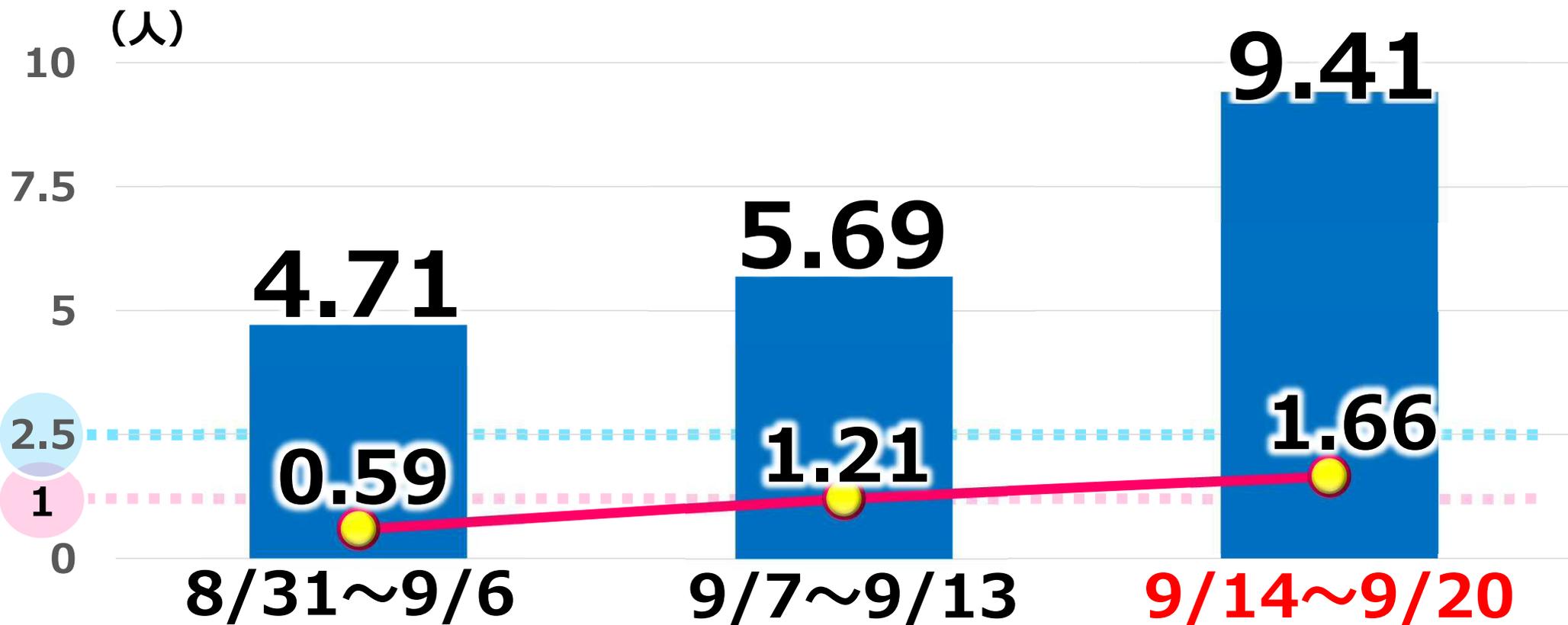
感染症患者受入れのための病床を市内に **270床** 確保

(うち、重症者用として陽性者分 **28床**、陽性者分とは別に疑似症者分を確保)

# 直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数 (棒グラフ/左軸)

と

# 週当たりの陽性者増加比 (当該週の陽性者数/前週の陽性者数) (折れ線グラフ/右軸)

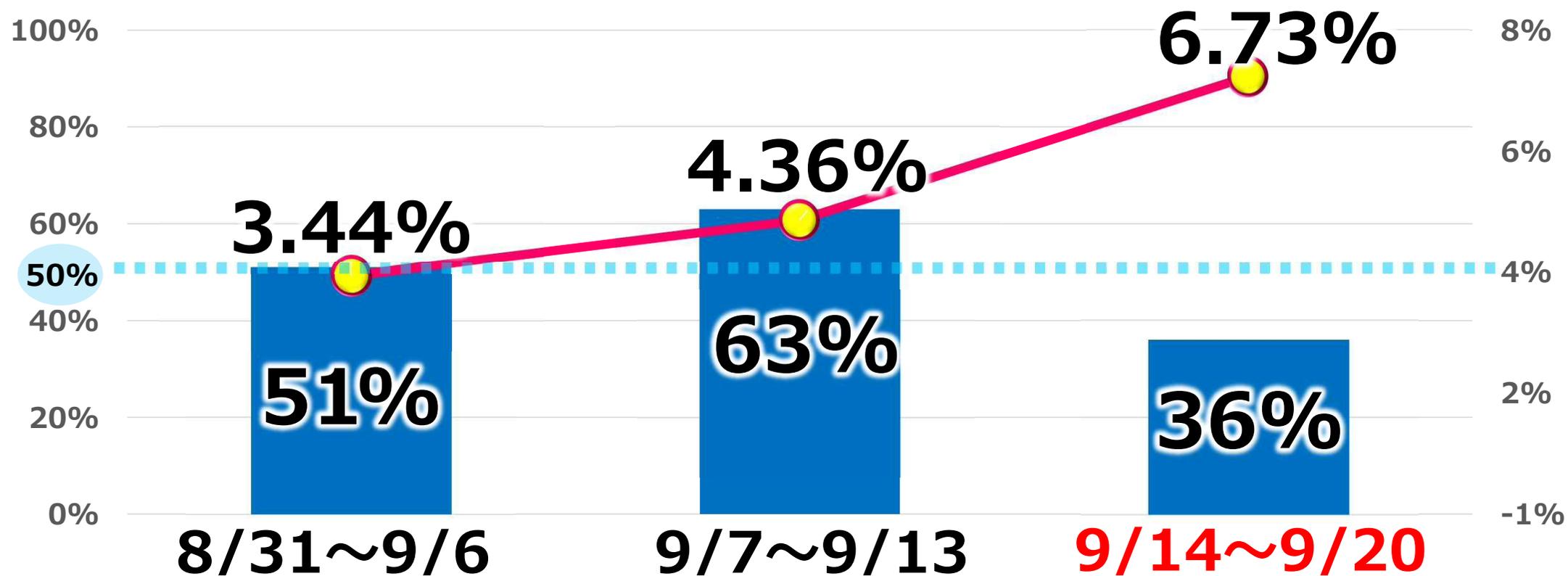


- は、国の専門家会議「緊急事態措置の解除の考え方」で示された目安基準
- は、神奈川県「神奈川警戒アラート指標」による基準

# 直近 1 週間の感染経路不明者の割合 (棒グラフ/左軸)

と

# 直近 1 週間の陽性率 (陽性者数 / 検査実施人数) ※ (折れ線グラフ/右軸)



※健康安全研究所及び民間検査機関による検査実績から算出 (本市発表以外陽性者も含む)

..... は、神奈川県「神奈川再警戒モニタリング指標」による基準を準用

# 新型コロナウイルス感染症のモニタリング状況

## 感染症の発生状況に関する評価 (川崎市健康安全研究所 岡部所長)

～ 9/14～9/20のモニタリング状況より ～

新規陽性者数は、144人（前週87人）と、**前週から増加**しています。これら陽性者数など一連の増加は、川崎市内における**院内感染の影響**を受けたもので、**感染経路不明者の割合が減少**しているのも、**その影響を受けたもの**と考えられます。

# 新型コロナウイルス感染症のモニタリング状況



## 感染症の発生状況に関する評価

(川崎市健康安全研究所 岡部所長)

川崎市においては8月下旬あたりから微減傾向、先々週は減少傾向になりましたが、先週はそのまま停滞気味、今週は院内感染クラスター発生の影響もあり、増加傾向が目立っています。

## 感染症の発生状況に関する評価 (川崎市健康安全研究所 岡部所長)

連休などもあり外出の機会も増えていると思いますが、お出かけになるような時は、三密には依然として注意をして、混雑する場所や時間帯はできるだけ避け、家族単位などの少人数で、感染対策が取れているところ、広いところなどでゆっくりと過ごされることをお勧めします。



# 高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種について

重症化リスクの高い、高齢の方に対する  
インフルエンザ予防接種を、令和2年度に限り、  
**無料で実施**※します。 ※ 神奈川県議会での予算議決を要します。

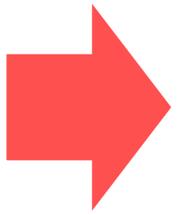
例年は…



65歳以上の方  
(一部60～64歳)

自己負担額

2,300円



令和2年度に限り

**全額公費負担** (無料)

# 高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種



## 一人あたりインフルエンザ予防接種にかかる費用



**2,300円**

 **接種者本人が負担**

**医療機関での接種料等**

 **川崎市** **が負担**  
KAWASAKI CITY

**令和2年度に限り**



**0円**

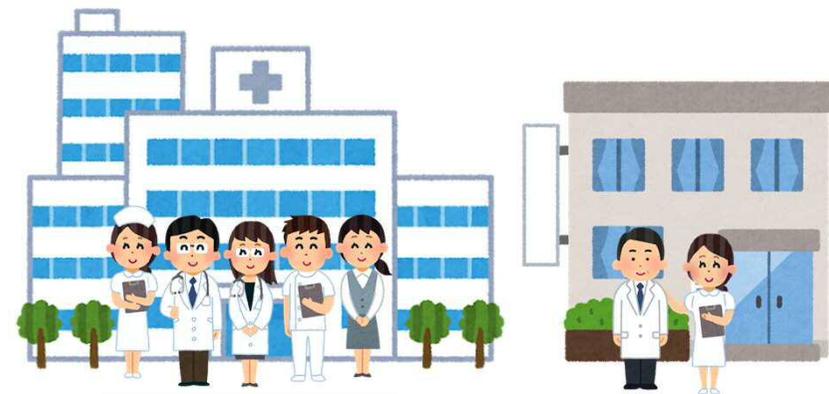
 **負担 0**

**2,300円**

 **神奈川県** **が負担**  
KANAGAWA

**医療機関での接種料等**

 **川崎市** **が負担**  
KAWASAKI CITY



両方のピークが重なると…

流行時の医療機関の負担を軽減



医療がひっ迫する恐れがある

重症化リスクの高い高齢者の  
予防接種を促進することで

## インフルエンザ予防接種の有効性

インフルエンザの予防接種は、感染や発症そのものを完全には防衛できませんが、**重症化や合併症の発生を予防する**効果が証明されています。

予防接種実施

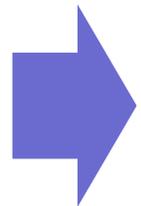
死亡の危険



80%減



入院の危険



約50~70%減



## 対象期間と回数

令和2年10月1日～12月31日の間に1回

※ワクチンが十分な効果を維持する期間は、接種後約2週間後～約5か月とされているため、流行が予想される時期とワクチンの有効期間から、より有効性の高い予防接種となるように接種期間を設定しています。

## 対象者

川崎市内にお住まいの方で

① 接種日に65歳以上の方

② 接種日に60～64歳の方で以下の疾患を  
お持ちの方

- ・心臓、腎臓、呼吸器の機能障害（障害1級程度）
- ・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害（同上）

## 接種を受けられる場所

川崎市予防接種個別協力医療機関  
(市が指定した市内約600か所の医療機関)

- ※接種を受けるときは年齢や住所など本人確認ができるもの（健康保険証等）をお持ちください。
- ※予約が必要な場合がありますので、接種を希望する医療機関の実施状況をご確認ください。

予防接種コールセンターを開設しています

TEL: 044-200-0144

FAX: 044-200-3928

受付日時：月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）  
午前8時30分から午後5時15分

実施医療機関の一覧など詳細は  
ホームページで御確認ください。

川崎市 インフル 予防接種

検索